

## 編集後記

- ▽『禅研究所紀要』第四十九号をお届けします。
- ▽本年度は新型コロナウイルス感染症の流行により、愛知県では二度の緊急事態宣言が発せられました。その影響により予定していた行事のほとんどが中止または延期を余儀なくされました。
- ▽本号には、令和元年一〇月に開催した研究会の講師をお務めいただいた愛知工業大学教授の杉野丞先生の玉稿を掲載するとともに、所員 研究員などによる五編の研究論文、二編の翻刻資料を収載することができました。ご執筆くださいました先生方に深謝申し上げます。
- ▽口絵の聖僧文殊菩薩は、本学坐禅堂に開単時より安置される僧形の文殊菩薩です。奈良・唐招提寺威の鑑真和上像をモデルに作られました。
- ▽昨今の大学では研究・教育だけではなく、地域貢献の必要性が叫ばれています。当研究所では数年前より日進市との連携事業として、様々な事業を展開してきました。本年度は、「令和二年度日進市提案型大学連携協働事業」として、二回に分けて動画を公開しました。第一回「坐禅のある新生活―コロナ禍を乗り越えて―」では、坐蒲を用いた坐禅方法を紹介しました。第二回「坐禅のある新生活2―道元禅師の教えに学ぶ―」では、ご家庭でできる椅子坐禅の作法と講話を紹介しました。当研究所のホームページでも視聴いただけます。
- ▽月例の日進キャンパスでの「火曜参禅会」および名城公園キャンパスでの「禅と法話の会」が、すべて中止になりました。新年度には通常開催ができることを願っていますが、状況に応じて対応してゆきます。通常開催ができないう場合には、それに代わる様々なコンテンツを提供できるよう計画しています。
- ▽昨年四月に、横山龍顯先生が文学部宗教学文化学科着任に伴い、当研究所研究員に就任しました。先生の活躍を期待します。
- ▽末筆ながら、本号の刊行にあたり、ご尽力くださいました関係各位に、心より御礼申し上げます。

(編集委員 河合泰弘)

### 禅研究所紀要(第四十九号)

令和三年三月一六日 印刷  
令和三年三月三一日 発行 (非売品)

発行責任者 岡 島 秀 隆

発行所 愛知学院大学禅研究所

愛知県日進市岩崎町阿良池二  
電話(〇五六)七三一―一一代  
郵便番号 四七〇一〇一九五

印刷所 株式会社 あ る む

名古屋市中区千代田三―一―二  
電話(〇五)三三二一〇八六一  
郵便番号 四六〇一〇〇二二